

[HP 連合総研紹介目次へ戻る](#)

理事会・評議員会報告

**「平成12年度事業計画・予算」及び「平成11年度事業報告・決算報告」
を承認**

—第36、37、38回理事会・第34、35回評議員会報告—

連合総研では9月20日に東京YMCAホテルにて第36回理事会・第34回評議員会を開催し、平成12年度事業計画と予算及び理事と評議員の改選の議決手続きを行った。理事会及び評議員会の主要テーマは新規事業計画及び予算であるので、議決手続きを除き合同で行った。

また、同日、第37回理事会を引き続き開催して、理事長、副理事長と専務理事及び所長、副所長と総務委員会、政策研究委員会の構成と選任に関する議決手続きを行った。

理事会・評議員会は、出席者（委任状提出者を含む）が寄付行為に基づく定数に達していることが確認された上で開会された。その後、芦田理事長が議長に選任され、まず鈴木主幹研究員が前回の理事会・評議員会（平成11年11月26日）以降の活動経過について報告を行った。続いて、榊本副所長から平成12年度事業計画について、野口専務理事から平成12年度予算について提案説明があり、提案内容どおり承認された。また、それぞれ理事・評議員の改選に関する提案説明があり、これについても承認された。今回承認された理事・評議員は別表のとおり。

第37回理事会では、第48回総務委員会答申に基づき、平成12年10月1日～平成14年9月30日の任期で引き続き、理事長に芦田甚之助氏（連合顧問、ゼンセン同盟顧問）を、副理事長に栗林 世氏（中央大学教授）を、専務理事に野口徹也氏（連合参与）を選任したい旨提案を行い、提案内容どおり承認された。続いて「財団研究所・事務局運営規則」第1章3条により、平成12年10月1日～平成14年9月30日の任期で所長に現職の栗林 世氏を、副所長に榊本 純氏を選任したいとの提案を行い、提案どおり承認された。

11月15日には、ホテルエドモントにおいて第38回理事会・第35回評議員会を開催した。今回の主要テーマは平成11年度事業報告及び平成11年度決算報告と会計監査報告であった。議案であった事業報告、決算報告及び会計監査報告については、いずれも報告提案どおり承認された。

理事・監事

(任期 平成12年10月1日～平成14年9月30日)

【理事】

芦田 甚之助 （日本労働組合総連合会顧問）

(連合総研所長・中央大学教
栗林 世

授)

- 野口 徹也 (連合総研専務理事)
- 高梨 昌 (日本労働研究機構会長)
- 正村 公宏 (専修大学経済学部教授)
- 大内 秀明 (東北文化学園大学教授)
- 山本 純男 (日本社会事業大学専務理事)
- 岡部 晃三 (東京労働金庫理事長)
- 鈴木 宏昌 (早稲田大学商学部教授)
- 叶 芳和 (拓殖大学国際開発部教授)
- 初岡 昌一郎 (姫路獨協大学教授)
- 林 大樹 (一橋大学社会学部教授)
- 神代 和俊 (放送大学教授)
- 井上 定彦 (島根県立大学総合政策学部教授)
- 草野 忠義 (自動車総連会長)
- 鈴木 勝利 (電機連合委員長)
- 服部 光朗 (J A M会長)
- 南雲 光男 (商業労連会長)
- 吉井 眞之 (造船重機委員長)
- 増田 滋 (食品連合委員長)
- 中野 高德 (全郵政委員長)
- 榊原 長一 (日教組委員長)
- 笹森 清 (連合事務局長)

【監事】

- 矢加部 勝美 (労働評論家)
- 渡部 智 (非鉄連合委員長)

野澤 雄三 (連合副事務局長)

【参与】

千葉 利雄 (元政策委員長)

評議員

(任期 平成12年10月1日～平成14年9月30日)

香西 泰 ((社) 日本経済研究センター会長)

下村 健 (健康保険組合連合会副会長)

濱本 英輔 (全国労働金庫協会理事長)

片山 正夫 (日本勤労者住宅協会理事長)

豎山 利文 (全労済協会顧問)

前島 巖 (東海大学教養学部教授)

稲上 毅 (東京大学文学部教授)

佐野 陽子 (東京国際大学理事)

高橋 祥起 (政治評論家)

樋口 恵子 (評論家)

得本 輝人 (国際労働財団理事長)

岩瀬 孝 (労働評論家)

岩山 保雄 (全労済理事長)

浅野 勲 (生保労連委員長)

妻木 紀雄 (電力総連会長)

林 司 (CSG連合会長)

荻野 武士 (鉄鋼労連委員長)

坪根 眞 (私鉄総連委員長)

田島 恵一 (全国一般委員長)

中西昭士郎 (海員組合組合長)

足立 則安	(全水道委員長)
石川 豊	(国税労組委員長)
道林 實	(森林労連委員長)
鷲尾 悦也	(連合会長)
榎本 庸夫	(連合会長代行)
高島 順子	(連合副事務局長)

[HP 連合総研紹介目次へ戻る](#)